

# 和田小コミュニティ・スクール

2023年3月

早春の候、保護者、地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、和田小学校の教育推進につきまして格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年度も地域の皆様に大変お世話になり、いろいろな活動を行うことができました。本当にありがとうございました。今後ともご支援よろしくお願い申し上げます。

(敬称略)

## 【家庭・地域・学校協議会】

- 1 期日 6月、2月
- 2 会場 和田小学校 多目的ホール
- 3 協議内容
  - 和田小学校の取組について
    - ㊦スクールプラン ㊧行事計画
    - ㊨学期ごとの学習活動の紹介
  - 学校評価結果についての協議（紙面報告）
  - 6月情報交換からの取組について

## 4 情報交換から

### 学 校

- ・今年度の教育目標は「自ら考え、判断し、行動する子どもの育成」に取り組んでいます。
- ・昨年度から「高浜型カリキュラムプラン」がスタートして、水曜日には町内一斉に5限で集団下校している。夏季休業を7月28日からとして、授業時数の確保をして対応しています。
- ・昨年度末から、通学路を見直して、青戸方面の児童は、駅前横断歩道を通らずに、学校前の横断歩道を通ることになりました。朝は通勤時間に交通量が増えることから、地域の方や教員で安全指導をしています。また、1区の児童は、27号線沿いのローソン前の横断歩道を渡ることになり、地域の方や保護者からも安全面で危惧されています。現在、保護者や教員で通学を見守っています。
- ・感染症対策を徹底しながら、体育的行事や学習発表会、親子ふれあい体験活動なども実施しています。保護者や地域の方の理解と協力があってのことだと感謝しています。

### 地 域

- ・和田の子供たちは、何事にも真面目に取り組むことができる良い面をもっているが、自ら考えて行動する力が弱いと感じます。これからの時代を生きていく上で、自分で考えて意見を言える子供を育ててほしい。
- ・メディアからの情報が溢れ、SNSの利用時間が増えている。外で遊ぶ姿を見かけない。情報を取捨選択できる力や、コミュニケーション力をつけてほしい。
- ・登下校中の事故が全国でも多発しています。下校ボランティアなどの地域の皆さんにお世話になっているが、地域でも子ども達を事故に遭わせない体制づくりをして、協力していきたいです。
- ・コロナ禍になり約3年間で地域の行事が中止になって行われていない行事が多い。地域の祭りを伝承していくことを考えると、非常に厳しい状況である。地域の文化が廃れていかなないように考えていかないといけない。

役職	氏名	所属等
委員長		和田公民館長
副委員長		PTA会長
委員		和田地区委員長
		地区文化推進協議会会長
		老人クラブ連合会会長
		スポーツ協会会長
		民生児童委員代表
		和田保育所長
		PTA副会長
		校長
	教頭	
	教務主任	

## ★ スクールボランティアの紹介 ★

◇◇低学年下校支援ボランティア 20名（老人クラブ・保護者他）◇◇



火曜日・金曜日（1・2年生下校）

◇◇読み聞かせボランティア 4名◇◇



◇◇図書館整備ボランティア 6名◇◇

毎月第2火曜日の9時半～正午まで、図書室内の掲示物作成や本の整理整頓などでお世話になりました。季節感のある壁面デザインを作ってください、図書室が楽しくワクワクする空間になります。



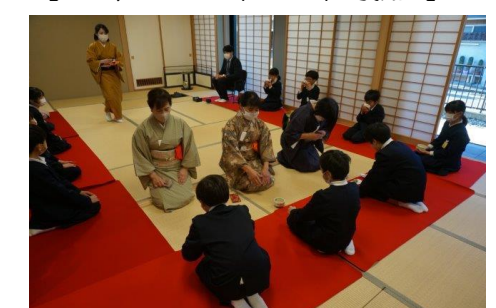
◇◇茶道体験・野点 「松和会」8名◇◇

和田地区の茶道「松和会」のみなさんにお世話になり、4年生と6年生がそれぞれ茶道を体験しました。6年生は公民館で「野点」を体験し、茶道の修了証をいただきました。

【11/1 6年生：野点】



【12/9 4年生：茶道教室】





◇◇ 学校農園支援ボランティア（老人クラブのみなさん12名） ◇◇

2年生の「さつまいも」3年生の「大豆」の畑づくりから収穫までを学校農園支援ボランティアのみなさんにお世話になりました。夏の暑さが厳しかったこともあって生育が心配されましたが、たくさんのおさつまいもを収穫することができました。ありがとうございました。

【5/18 2年：畑の畝づくり】 【5/26 2年：さつまいもの苗植え】 【10/12 2年：さつまいも収穫】



【11/10 2年：収穫祭】



「田植え」から「脱穀」までの長い間、たくさんの方々にお世話になりました。初めて田植を体験する児童も水田の土の感触に驚きながら、苗を手で植えることができました。大切な稲を守るための案山子作りも教わりました。稲刈りの後の稲架かけから脱穀までの過程を体験し、改めて米作りの大変さと同時に実った米を収穫できる喜びを感じることができました。コロナ禍であっても、地域の皆様に作業の方法や仕組みを丁寧に教えていただき、何とか今年も収穫までたどり着くことができました。営農組合の方々をはじめ、多くの地域の方にお世話になり、本当にありがとうございました。

◇◇ 赤飯配り 民生委員・児童委員 6名 ◇◇

収穫した餅米を赤飯にして、民生委員の方々と5年生児童が手紙を添えてひとり暮らしのお年寄りや、稲作りでお世話になった方々に訪問配達をさせていただきました。赤飯を直接お届けすることができ、喜んでいただけたことは、子ども達にとっても大変貴重な体験になりました。同行していただきました民生委員の皆様には、お忙しい中を大変お世話になりました。ありがとうございました。



◇◇ 米づくりに関わるボランティア ◇◇

（和田グリーンネット及び営農組合のみなさん18名）

< 田植え・米作りについての講義・案山子づくり・草刈り・稲刈り・脱穀・しめ縄 >

【5/26 5年：田植え】



【9/21 5年：稲刈り】

【10/6 5年：脱穀】



★ 親子ふれあい体験活動 ★

10月30日(土)、地域の方に講師をお願いして12講座を開催しました。21名の講師の皆さんにお世話になりました。親子で大変よい体験をさせていただきました。

